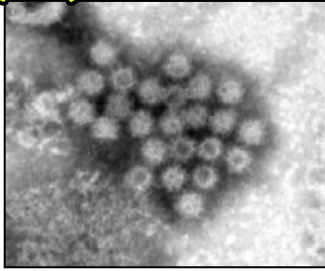


この冬もノロウイルス感染症・食中毒にご注意を！

例年秋口から春にかけて発生の多いのがノロウイルス感染症・食中毒です。
今年の冬も要注意です！



ノロウイルスって？



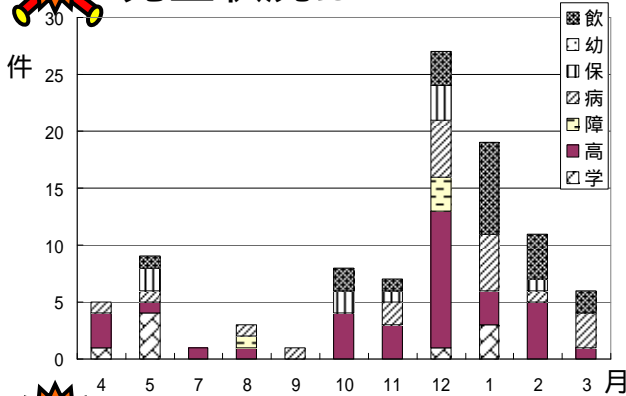
ノロウイルスは電子顕微鏡(写真左)で見なければ判らないほど小さなウイルスです。

この小さなウイルスが、10から100個が口に入ると感染と言われています。

ノロウイルスに感染すると、通常は1～3日で回復する場合がありますが、ひどい嘔吐や下痢が続いた場合、脱水症状になることがあります。



発生状況は？



平成19年度の兵庫県のノロウイルス感染症・食中毒の発生状況です。12月以降急激に増加しています。

特に、社会福祉施設、老人保健施設に発生件数が多いのがわかります。

また、冬季以外の、4、5月や10月にも発生するようになってきました。

学:小、中、高校、大学等
保:保育所 幼:幼稚園 飲:飲食店
高:社会福祉施設、老人保健施設
障:障害者施設 病:病院



予防対策のポイントは？

調理前、用便後、食事前には必ず石けんで手洗いをしましょう

ノロウイルスには、エタノールや逆性せっけんなどの消毒薬は効果がないので、手に付着したウイルスは、石けんを使って洗い流すことがポイントです。手のひら、手の甲だけでなく、指の間、爪、手のしわ、手首まできちんと洗いましょう。上記の消毒薬はその後に使いましょう。



下痢・嘔吐等の消化器系症状がある人は回復するまで調理を控えましょう

ノロウイルス食中毒は、感染した調理従事者からの食品の二次汚染が一番の原因となっています。冬季の下痢・嘔吐はノロウイルス感染症の疑いがあることを念頭におき、調理業務への従事を控えましょう。

家族に下痢・嘔吐の症状がある場合も感染の可能性があるので、要注意です。

食品はよく加熱(中心部85℃ 1分以上)しましょう。



詳しくは・・・兵庫県HP http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw14/hw14_000000035.htm

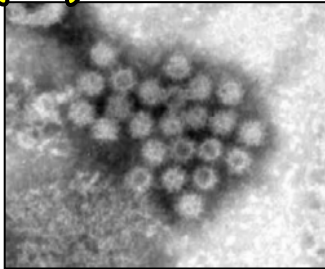
兵庫県健康福祉部健康局疾病対策課・生活衛生課・健康福祉事務所(保健所)

この冬もノロウイルス感染症・食中毒にご注意を！

例年秋口から春にかけて発生の多いのがノロウイルス感染症・食中毒です。
今年の冬も要注意です！！



ノロウイルスに感染すると



ノロウイルスは電子顕微鏡(写真左)で見なければ判らないほど小さなウイルスです。

この小さなウイルスが、10から100個が口に入ると感染すると言われています。

ノロウイルスに感染すると、通常は1～3日で回復する場合がありますが、ひどい嘔吐や下痢が続いた場合、脱水症状になること

があります。早めに医師の診察を受けましょう。

脱水症状にならないよう水分を十分に取らしましょう。



予防対策のポイントは

下痢・嘔吐等の消化器系症状がある人は、回復するまで調理を控えましょう

食品はよく加熱(中心部85℃ 1分以上)しましょう。

調理前、調理中、食事の直前に、必ず石けんで手洗いをしましょう

吐物、下痢便の処理を適正にしましょう

<吐物・下痢便の処理の仕方>

処理するときは使い捨てのマスク、ガウン(エプロン)、手袋を着用し、できるだけ飛散させないようにペーパータオルなどで吐物、下痢便をきれいに拭きとります。

汚染された便座や床は、換気しながら200ppmの次亜塩素酸ナトリウムに浸したタオルなどで拭いた後に水拭きしてください。

汚染したオムツ・ペーパータオル・使い捨てのマスク・ガウン・手袋などは、ビニール袋に密封して廃棄してください。(ビニール袋には廃棄物が充分浸る量の1000ppmの次亜塩素酸ナトリウムを入れることが望ましい)

汚染されたリネン類は、洗剤を入れた水の中で静かにもみ洗い後、85℃ 1分以上の熱水洗濯もしくは200ppmの次亜塩素酸ナトリウム消毒してから洗浄してください。すぐに洗えない布団などはスチームアイロンや布団乾燥機なども効果的です。また、下洗い場所は洗濯後、200ppmの次亜塩素酸ナトリウムで消毒後、掃除をしてください。

<次亜塩素酸ナトリウム液の作り方>



塩素濃度5～6%
の塩素系漂白剤

+



2L
ペットボトル

ペットボトルに少し水を入れてから、漂白剤をペットボトルキャップ2杯入れて、再度ボトル満タンまで水を入れる。

⇒ 200ppmの次亜塩素酸ナトリウム液のできあがり。

2Lのペットボトルを500mlのペットボトルにすると、1000ppmの次亜塩素酸ナトリウム液が作れます。

詳しくは・・・兵庫県HP http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw14/hw14_000000035.html

兵庫県健康福祉部健康局疾病対策課・生活衛生課・健康福祉事務所(保健所)





かん せん よ ぼう

ノロウイルス感染を予防しよう!

さむ じき なか なんかい い きも わる は
寒い時期にお腹をこわしてトイレに何回も行ったり、気持ちが悪くなって吐い

たりしたことはありますか？

ふゆ なか は げんいん ひと かんせん
冬にお腹をこわしたり、吐いたりする原因の一つとして、「ノロウイルス感染」

があります。

かぜ おな かんせん ひと た もの
風邪と同じように「ノロウイルス」に感染している人からうつったり、食べ物に
「ノロウイルス」がまざってしまって、その食べ物を食べてうつったりすることが

あります。

い か ちゅうい じこう まも じぶん からだ まも
以下の注意事項をよく守って、「ノロウイルス」から自分の体を守りましょう！

手をよく洗おう!

がいしゅつ あと た まえ かなら て あら
外出の後やごはんを食べる前には必ず手を洗いましょう。

あわだ て て こう
せっけんをよく泡立てて、手のひらや手の甲だけでなく、

ゆび あいだ て つめ てくび あら
指の間、手のしわ、爪、手首なども洗いましょう。



お腹をこわしたり、吐いたりした時は？

がっこう せんせい ほけん せんせい いえ どう かあ
学校では先生や保健の先生、家ではお父さんやお母さんに

がまん い は じぶん
我慢せずに言いましょう。また、吐いたものなどは自分で

せんせい どう
かたづけずそのままにしておいて、先生たちやお父さん

たちにかたづけてもらいましょう。

そして、手洗いをしっかりと行いましょう。

ともだち ぐあい わる ひと せんせい つた
お友達で具合の悪い人がいたら、先生に伝えましょう。

